

古典に学ぶ

孔子廟堂碑「玄妙」

高橋 香樹

今月より虞世南の「孔子廟堂碑」を学んでいきます。孔子廟堂碑は、中国唐時代の虞世南によって書かれた碑です。

虞世南は永定二年(558)に生まれ、字を伯施といい、唐の太宗皇帝にみとめられ活躍の場を見出しました。「德行・忠直・博学・文辞(文章)・書翰(手紙)」この五つが当時いわれた虞世南のぬきんでた点で、智永(王羲之七世の孫)に書を学ん

だと伝えられているので、当然ながら二王(王羲之・王献之)の系譜を引き、南朝書道の潤雅な風を継承しています。

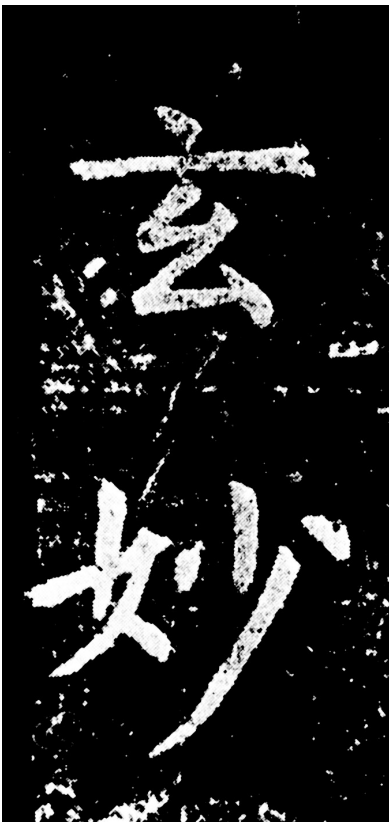
虞世南は、欧陽詢・褚遂良と共に「初唐三大家」と呼ばれています。虞世南の書と伝えられるものは積時帖他数点ありますが、この孔子廟堂碑を除いて他に信用の置ける作品はありません。孔子廟堂碑は、太宗の命により、虞世南七十一〜七十三

歳ごろの作文、揮毫であると推定されています。碑文は孔子の聖徳を讃え、歴代儒教の興廢を述べ、唐王朝における孔子廟建立の意義を説いています。

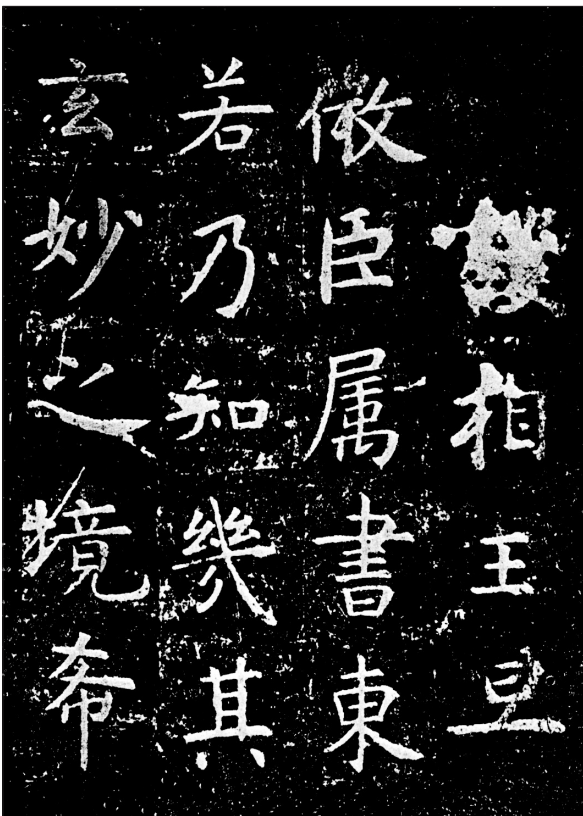
唐代を代表する孔子廟堂碑と九成宮醴泉銘は、楷書造形の典型とされていますが、その書風は著しい対照をなしています。

孔子廟・九成宮はともにすらりとした縦長で、整然・品格ある形をなしていますが、九成宮は直線的で縦画は背勢気味が多く、孔子廟は鋒先が線の中心を通る円筆の筆意が多く、形も向勢で胴を張ったふくらみがあります。よく観察し、精習することが大切です。

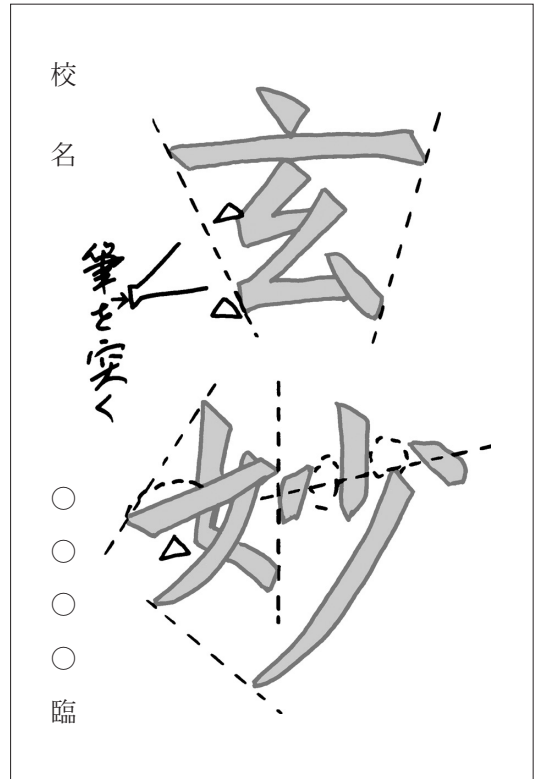
孔子廟堂碑(二玄社)



孔子廟堂碑(二玄社)



孔子廟堂碑



〈学び方〉

玄 横画も縦画も起筆は四十五度の角度で入筆。収筆では鋒先を最後に立ち上げる。三画四画の起筆ではしっかり筆を突き、二つの転折△は「 \sphericalangle 」のように運筆し、収筆に向かって筆を引き上げる。一画目の点は三角形に。

妙 一画目起筆でしっかり突き、徐々に筆を引き上げ、△で止まり右下へ運筆。三画目は左側を長く、右側は壁をつくるように。旁は、二・三画の点は一画目の縦画から離し、右側の点を高く。四画目の左払いは直線的にし、収筆は左に払う。

〔出品〕 高校生、中学生（一般部に編入した人も出品可）

〔形式〕 半紙たて書き バrcode左下の空欄に「古典」と記入

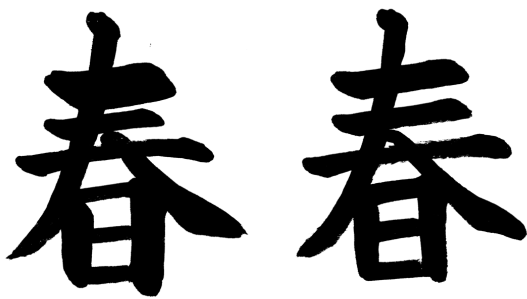
〔出品料〕 無料

〔発表〕 学生書苑七月号

線の太細 たいさい

高橋香樹

現在、みなさんは毛筆と硬筆を勉強していますが、硬筆と毛筆の違いはどこにあるのか考えてみましょう。硬筆は、点の延長により線が形成されますが、書かれた線は均一の筆線となります。毛筆では、鋒は長さ、幅があり、表現される筆線は、細い線から太い線まで幅広い表現が可能となります。しかし、実際には書き易いところで書く為に、線が均質に

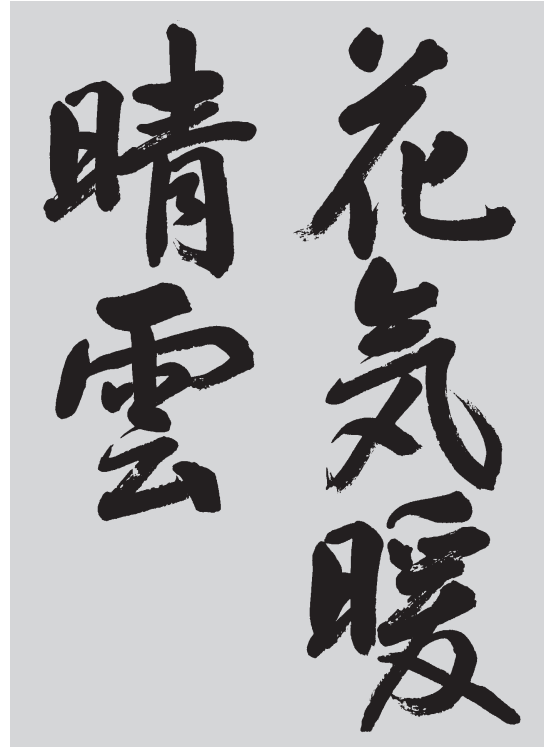


太細の表出で立体感を

均質な線で書いた字

なってしまう人が多いのです。細く書く時は筆を引き上げ鋒先で、太く書く時は力を加えて鋒全体を使って書くために、意志を持って書かなければなりません。細い線は、鋒先を使えばいいのだから簡単に書けると思いがちですが、細くても弱い線ではだめで、細くて強い線を書くのは意外と難しいのです。前にS字形について書きましたが、この鋒先を使う場合でもS字形にしなければなりません。太い線でも同じで、太くてもしまりのない線では意味がなく、やはり、起筆で押すと同時に鋒をS字形にしなければなりません。では、この太細をどのように表出するかと言えば、基本的には短い線は太く、長い線は細くということになります。ただし、転折でしっかり筆を突いた後の線は太くというのも大切です。この太細の表出により、立体感のある形になり、更には生き活きた文字を表現できるようになります。思います。

高校漢字(行) 高橋香樹会長書



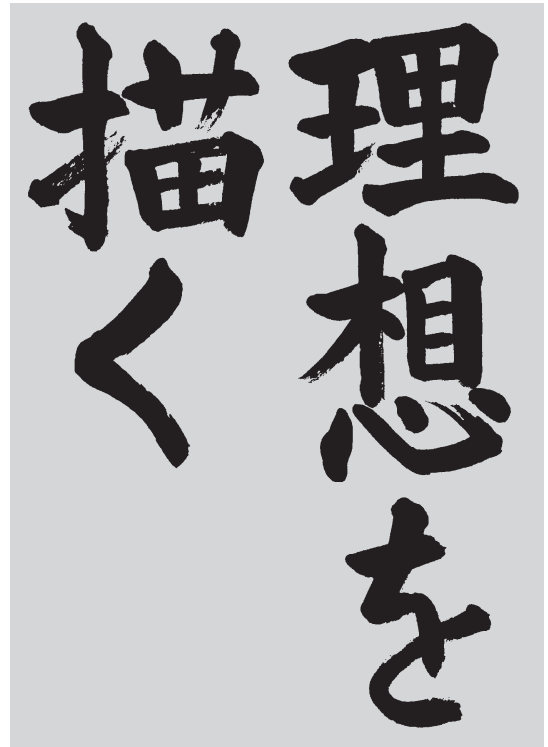
学校名

段級

氏名

花気晴雲に暖かし(禅語)

中学漢字(楷) 高橋香樹会長書



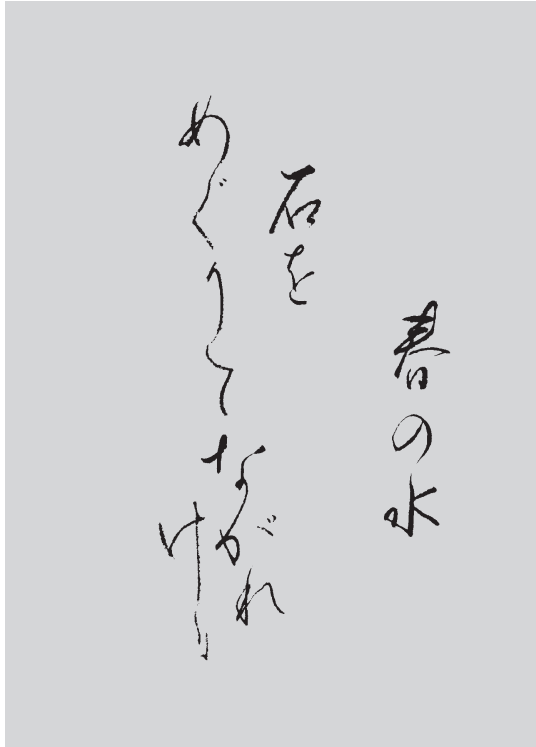
学校名

段級

氏名

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

高校かな 川上香蓉先生書



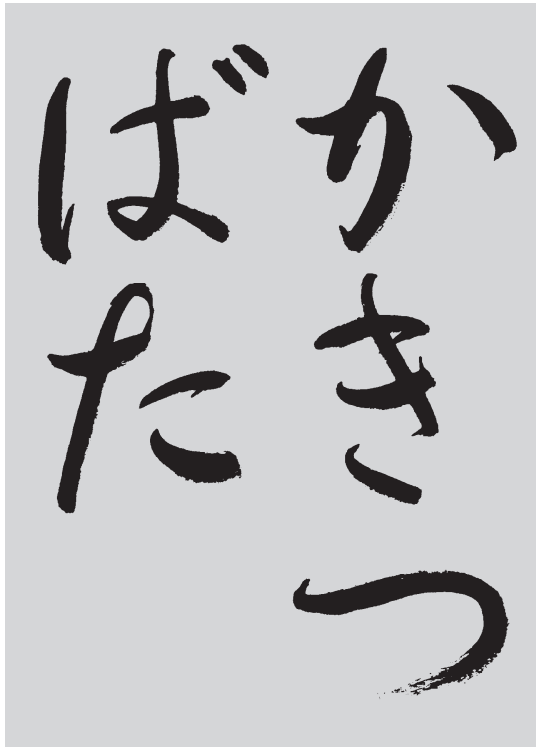
学校名

段級

氏名

春の水石をめぐりてながれけり(子規)

中学かな 岩本抱水先生書



学校名

段級

氏名

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。

小学五年 多胡春葉先生書

学校名

段級

氏名



小学六年 多胡春葉先生書

学校名

段級

氏名



小学三年 田中胡秋先生書

学校名

段級

氏名



小学四年 田中胡秋先生書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学二年 高橋香樹会長書



学校名

段級

氏名

硬筆昇試課題手本（五月二十二日締切）

高橋香凌先生書

※高校・中学はペン又は万年筆、色は黒で書いてくだ

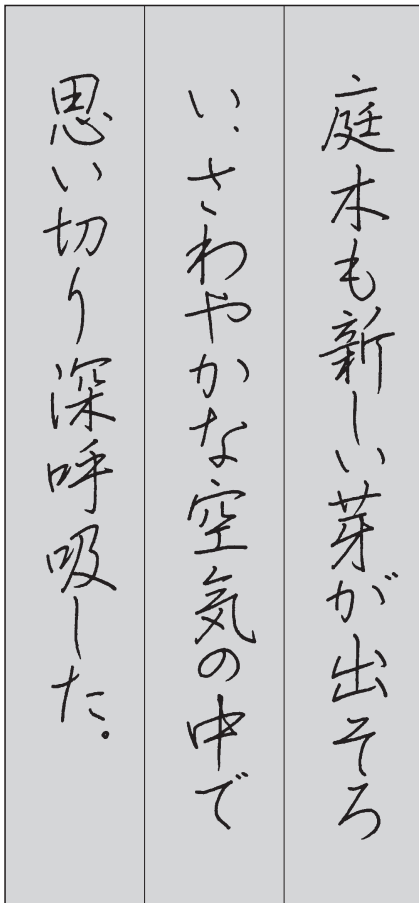
さい。（鉛筆・青インクは不可）

※小学生は鉛筆（2B〜4B）で書いて下さい。

※消しゴムを使用せずに書いたものを提出して下さい。

※注意 会員外の出品料は1作品につき二四〇円。

高校・中学



小学一年 高橋香樹会長書



学校名

段級

氏名

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

